

Artfull うちうら

[発行]
内浦公民館
〒919-2351
高浜町山中 104-4-2
TEL.0770-76-2007
FAX.0770-76-2008
E-mail
uchiura_c.c@town.takahama.lg.jp

居

酒

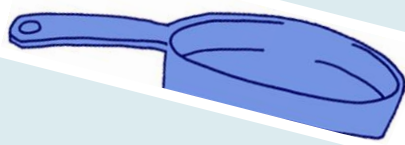
屋

料

理

教

室



令和7年8月6日(水)

内浦公民館 2 階調理実習室で開催しました。

料理教室の講師は、(ものの店主) 山本一雅さん。旬の野菜にこだわり新生姜・ズッキーニ・ゴーヤなど素材の味をいかした調理方法を教わりました。参加者の味付けの好みで、濃口、薄口、塩分控えめの3班に分かれて、味見しながら好みの味に仕上げました。家庭で調理する為にアドバイスをその都度もらう等、和やかな雰囲気でした(*^^*)



スマートフォン教室



令和7年8月20日(水)

内浦公民館 1 階 会議室で、午前と午後の2回『スマートフォン講座』を開催しました。講師は au ショップ東舞鶴店の皆さん。機種によって違う操作方を丁寧に見ていただき基本の操作や専門用語を教わりながらキレイな写真の撮り方・QR コードの使い方・地図の検索やアプリ等実際に操作して、分からない所を質問しました。

- 開館時間 午前8時30分～午後10時
- 利用時間 午前9時～午後9時30分 夜間利用が無い場合は午後5時で閉館いたします。
<10月の休館日> 6日(月)・13日(月)・19日(日)・20日(月)・27日(月)

《地域ニュース》 8月14日(木)盆踊り

地域の皆さんが楽しみにしている夏の恒例イベント【盆踊り】

午後5時からの開催に合わせ THEBON の皆さんが朝から会場作りを始めました。日が暮れてくると、会場はたくさんの人でにぎやかになりました。やぐらの周りで踊る皆さんも年々増えて、久しぶりに会う友達や家族が楽しめる夏の思い出になりました。



内浦公民館・青郷公民館 コラボ講座

ポンポン船をつくろう！

舞鶴高専の学生さんたちと
ポンポン船を作って
水の上を走らせてみよう！

8月18日(月)

① 9:30~10:30

② 10:30~11:30



令和7年8月18日(月) 《内浦公民館・青郷公民館コラボ講座》

講師は舞鶴高等専門学校の皆さん。青郷公民館で、ポンポン船を作りました。初めに作り方とぽんぽん船が進む仕組みを教わり、好きな形のポンポン船が完成。水に浮かべて進む様子を興味深く観察していました。



館長の《こーひーぶれいく》No.125



今回は、野崎まど 著「小説」です。

何のために読書するのか。何のために「小説」を読むのか。そう問われて明確に答えられる人がどれほどいるでしょうか。この「小説」と題する小説は読書人の腑に落ちる答えを与えてくれたように思います。

読書好きの少年内海集司は 12 歳のとき、外崎真と出会い生涯の友となる。二人は年齢不詳で名も名乗らない髭モジャの小説家（通称モジャ先生）が住んでいるモジャ屋敷に出入りを許され、書庫の本を好きな時に好きなだけ読んでもいいと許可をもらう。それ以来、二人はモジャ屋敷に通って本を読むことが日課になり、生活のすべてとなる。

内海は医師で上昇志向の強い父から、本を読みいい大学を出ていい職業に就くことを期待されていることをわかっていたが、物語、小説にのめり込み、父の期待から外れていく。一方の外崎は小説の魅力を内海から教えられるも、成績は悪く、いつもぼんやりしていて、人付き合いも悪く、何でも内海に頼って生きている。外崎は意外にも文章を書く才能をモジャ先生から認められ、内海にはその才能がないことを自覚し、疎外感を感じ焦燥にかられる。

二人の関係は中学になっても続き、外崎は親の転勤で引っ越しの可能性がでてきたが、モジャ屋敷に通うためには、内海と同じ都立両国高校に行くことが必須になるが、成績を考えると、小論文による推薦入学しかなく、内海の支援を受け論文試験に臨み、なんとか合格する。

12 年後、内海は 29 歳になっていた。親が懇願するため、私立の大学を出たが、両国高校のレベルから考えれば、ありえない偏差値の低い大学であった。4 年間は友人も出来ず、技能も身に付かず、本を読んで過ごした。当然、恵まれた就職も出来ず、本を読む時間が制限されることを恐れ、短時間の書店でのアルバイトで生活している。外崎も同じ大学に入ったが、内海より成績はなお悪く 2 年で中退し、アルバイトで生活を支え、二人は節約のため共同生活をしている。内海は家事全般を、外崎は公募の小説を書いている。

応募した小説で外崎は長編新人賞を受賞する。外崎はプロの小説家になるのだ。これは内海の夢でもあった。授賞式の夜、二人で祝杯を挙げたとき、外崎は悪気なく「内海君はさ 書かないの?」と言ってしまふ。

たわいのない質問で、外崎に他意はないことは分かっていたが、内海のなかで何かが壊れた。「俺が書きたいと言ったか。文章を書きたいと言ったか。小説を読んで書評をしてみたいと言ったか。プロになってまっとうな職業に就いた人間として認められたいと言ったか。作家になりたいと言ったか。小説を読んで何かをしたいと言ったか。俺は書きたくない。読みたいだけだ。それじゃ駄目なのか。読むだけでは駄目なのか。」翌朝、外崎はどこかへ行って帰ってこなくなった。

外崎を探しあてた内海は「小説を読む意味」について、外崎が辿り着いた答えを語られます。

「小説を読む」という行為は、自分の内側に無いものを外から取り込んで自身が成長するという意味において、価値のあることである。だから小説を読むことで小説を書けるようになるとか、感想を述べるとかいった実利的なものは、副産物でしかなく、別に、なくてはならないものではない。



「小説を読む」という行為は自分への「純粋な自己贈与」なのだ。
自分の内面にあらゆる分野の意味を増やしていく。
読むだけでいいのだ。

高浜町郷土資料館とのコラボ展示 高浜七年祭写真展 IN 内浦公民館

- 開催期間：10月1日(水)～10月31日(金)
*休館日(毎週月曜日・第3日曜日)を除く
- 場 所：内浦公民館 1階 ホール
- 時 間：9:00～17:00 <ご来館お待ちしております>



高浜町郷土資料館特別展示 「竹細工職人 廣野美一作品集」 開催中

- 開催期間：8月30日(土)～10月31日(金) *休館日(毎週火曜日)を除く
- 場 所：高浜町郷土資料館 ラウンジ
- 時 間：9:00～17:00 <すばらしい作品の数々をご覧ください>

これからの内浦公民館講座のお知らせ

お申込み・お問合せは
内浦公民館 76-2007 迄お願いします。

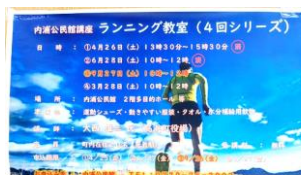


9月23日(祝・火)開催

★楽しいアウトドア! (いろんな種類のテントを立ててみよう!)

講師：高田慎平さん(若狭高浜観光協会)
場所：ヒロセオートキャンプ場(白井浜サイト側)
時間：9:00～13:00

*折りたたみチェアをお持ちの方はご持参ください。



9月27日(土)開催

★ランニング教室全 <4回シリーズ(3回目)>

講師：大西雄三さん(高浜町役場)
場所：内浦公民館 2階 多目的ホール
時間：10:00～12:00



9月28日(日)開催

★からだを整える季節の雑穀料理(秋・玄米)

講師：山崎慶子さん(マクロビオティック食事アドバイザー)
場所：内浦公民館 2階 調理実習室
時間：13:30～15:00



10月7日(火)開催

★【後期】交通安全教室

講師：山本智子さん、清水妙子さん(高浜町交通安全推進員)
場所：内浦公民館 2階 多目的ホール
時間：15:00～1時間程度



*上記以外にも、10月4日(土) 10:00～【草木染め教室】を計画しております。
(詳細は、後日お知らせします)

9月16日(火)・10月7日(火) 元気あっぷ生き活き倶楽部
内浦公民館 2階 多目的ホール 13:30～15:00 初めての方もお気軽にお越しください。